

口腔内細菌カウンタによる検査結果と対応表

検査後の対応

良好状態

レベル

1

10万個
未満

レベル

2

10万～
100万個
未満

レベル

3

100万～
316万個
未満

お口の中は、きれいに保たれています。
この調子で口腔ケアの継続をご指導ください。

口腔ケア指導

レベル

4

316万～
1000万個
未満

口腔機能低下症（口腔衛生状態不良）

少し細菌が多い状態です。
より良い口腔ケア方法の指導が必要です。

口腔ケア方法例：

- 歯磨き…
プラークが多いと唾液中の細菌が増えるため、歯ブラシでの清掃が重要。
- 舌ブラシによる舌の清掃…
舌の糸状乳頭には細菌や食べかす、粘膜の剥がれ落ちたものが付着しており、舌ブラシによる清掃が重要。
- 含嗽…
舌下の細菌を減らすには、強いうがいが効果的（含嗽剤の種類は問わない）。※うがい困難・誤嚥の恐れがある人は口腔ケアティッシュなどによるふき取りを推奨

専門的な口腔ケア指導

レベル

5

1000万～
3160万個
未満

レベル

6

3160万～
1億個
未満

レベル

7

1億個
以上

診断基準

バイオフィーム感染症 診断基準

とても細菌が多い状態です。
歯科医院で専門的な口腔ケアが必要です。

専門的な口腔ケア方法例：

- プラーク除去…
歯科衛生士による器具・器材を用いたプラークコントロールを積極的に行う。
- 舌苔除去…
口臭予防効果を謳っているマウスリンス・ジェル等を利用してスポンジブラシにて舌苔の除去を行う。
- 併存症の確認・治療…
歯周病や口腔カンジダ症の併発が無いかを検査し、認められた場合にはこれらの治療も積極的に行う。

※舌下からの唾液による測定の場合、レベル4からバイオフィーム感染症の診断基準となります。